

解釈

物語の初めと終わりでピーターは大きく気持ちが変わる。①の場面では、スージーのために塗られているゆりかごを見る。また、しょくどういすに色を塗るのを手伝ってほしいと言われても、「ぼくのしょくどういすなのになぁ」とスージーのために自分の使っていたものが、塗られることを良く思っていない。その後、「いえ出しようや」といすと、おもちゃのわにと、赤ちゃんのときの写真をもって、見つけてもらいやすい家の前に家出をする。家を出るとい事は大きな出来事であるのにも関わらず、家出の方法や段取りもスムーズである。また、家出をしても、母親が心配する様子も見られず、これまでに何度か家出をしている様子が分かる。「ここがいいや」と母親に見つけてもらいやすい場所に家出をする場所を決めるなど、ピーターの幼さがわかる。

そんな、ピーターが最後には、「おとうさん、あのちっちゃないす、スージーのためにピンクにぬろうよ」と、自分から言い、①の場面とは大きな変化が見られる。

これは、15「ピーターは大きくなりすぎていたんだ。」が大きなきっかけとなっている。ピーターはいすに座れると思って座ったのが、自分が思っているよりも、体が大きくなりすぎていたことに気付く。しかし、体は大きくなっているのにも関わらず、自分のしている行動はとても幼く、体と行動に大きなギャップがあることに気付く。その後、幼かった今までの自分の行動を振り返り、幼稚だったことに気づく中で、お兄ちゃんになっていこうという思いをもち、その方法として、いいことを思いつく。この場合のいいことの中身は、「大人のいすにすわる」というところまで含まれていると考えた。その結果、お父さんが横に座ったことで、「スージーのためにピンクにぬろうよ」というセリフが自然に発せられた。

大問題

○ピーターはなぜいすを自分からピンクにぬろうと言ったのだろう。

本時のねらい

大きくなりすぎていたピーターが、何に気づいたのかを考えさせること。

本時の展開

○前時までにはピーターの行動がかなり幼かったことを思い出し、しかし最後には変化しているということから、その変化するきっかけになったであろう、⑭⑮場面の変だ、不思議だを見つける。

○大きくなりすぎていたんだという言葉から、「～すぎた」という言葉の意味について考える。(例) 食べすぎた、買いすぎた、遊びすぎた・・・

そして、「～すぎた」場合には、困り感が生じることが多い。そこで、次の時にはそれを解決するための方法が必要になってくる。(例) 次は少なくする、時間を決める・・・

○では、自分が大きくなっていたことにより、いすに座ることができないという困り感が生まれたピーターは、その困り感をなくすために、どのような方法をとりようと思ったのかを考える。このとき、子どもたちからは以下の3つが出てくるのが予想されていた。

- 1 いすをあげる
- 2 自分が別のいすに座る
- 3 自分がお兄ちゃんらしくなっていく

○この3つの中で対立を作る。そして、この中のどれが正しいのかを確かめるために、次回ピーターが思いついた「いいこと」の中身とそれぞれを照らし合わせ、1と2ではないということを考えていく。(1や2が正解ならば、このあとのピーターの不思議な行動は必要ではない。)

本時の展開の課題と改善案

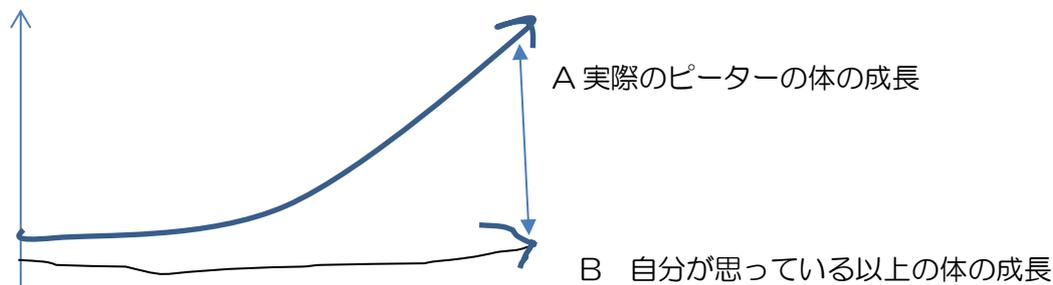
〈1〉 1人の児童が気づいたことが、全体のものになっていない。

・ t 17のあとの「おーのー」「おーまいがー」という発言は、ピーターがいすに座れず辛い気持ちであったことを読み取っている。ピーターは、入るか入らないか分からず座ろうとしたのか、自分はいすに入ると思って、いすに座ろうとしたのかを明確にする必要があった。「ところが」を扱うことで、ピーターはいすに入ると思って座ろうとしていたことがわかり、実際の自分の成長とピーターのイメージに大きな差があったことを読み取らせる。

〈2〉 c 23は、「大きくなっていく」と「大きくなりすぎていたんだ」の違いに着目している。しかし、教師がその発言に対し、本当にそうなのか、他の児童はどう思うかということ深く問えていなかった。また、c 24の「なりすぎてやったらちょっと意味が違う」という発言からも何が違うのかを聞き返して、それを全体のものにする中で、子どもたちの中に「変だ・おかしい」「解決したい」という思いをもたせることができたのではないかと。

〈3〉「大きくなりすぎていた」に注目し、「～しすぎた」で他の例文を出させた。このあと、t 25で「食べたじゃなくて食べすぎた。どんな気持ち。」t 27「食べたやったらどんな気持ち」と、気持ちを問いにしたが、そうではなく、「食べた」と「食べすぎた」では、どう違うのかを考えさせ、自分が思っているよりも食べてしまったという意味を理解させることが必要であった。その結果、「大きくなりすぎていた」を扱う際、自分が思っている以上に大きくなったことに気がつくことができる。

〈4〉 対立課題の「自分がお兄ちゃんらしくなっていく」が出なかった。今までのピーターは赤ちゃんみたいな行動をしているということを押さえ、その行動と体の成長のギャップに気づかせるために、今までの行動と今回の出来事を図に示すことで、「困り感を解消したい」から、「お兄ちゃんになっていく」という展開にしなくても、自然にお兄ちゃんらしくなっていくその必然性に気がつくことができたのではないかと。



B（自分が思っている予想）でとっている行動（スージーのために塗られたことが分かったときの反応や、家出の方法や様子）を押さえ、A（実際のピーターの成長）のグラフから、気づくことを問いにすることで、体は成長しているが、心は成長していないことに気づかせることができた。

検討内容

- ・「変だ・おかしい」から対立課題にするまでの流れがどうだったのか。
- ・対立課題の3つ目「お兄ちゃんらしく」を出すための有効な方法はあったのか。
- ・この授業に対する改善案を考えたが、この案でどうか。

検討してほしい場所

t 13のところから最後まで

前時まで授業の確認

- t 1 : はい、では昨日の勉強を思い出します。みなさんに聞きます。いくよ。きいていい？
昨日みんなはあることを発見したんやけど。このピーター今までどんなことをしてきたのかって聞いたんやけど。
今までどんなピーターやったん？
- c 1 : だめ。(かんだ)
- c 2 : お兄ちゃんっぽくない(りんたろう)
- c 3 : 赤ちゃんっぽい。(さほ)
- t 2 : それ誰が気づいたんやっけ??
- c 4 : すずはちゃん。
- t 3 : そうー。すずはさんが気づいたんやんね。
- c 5 : 最後にお兄ちゃんぽくなる。(まひろ)
- t 4 : 今までのピーターどんなピーターかっていったら。
- c 6 : お兄ちゃんぽくない(ちは)
- c 7 : 赤ちゃんみたい。(じん)
- c 8 : 最後にお兄ちゃんぽくなってきた。(ゆうと)
- t 5 : はい、Tくんがもう最後のことまで言ってる。みんなに聞こえる声で言って。
- c 9 : 最後にお兄ちゃんぽくなってきた。(ゆうと)
- t 6 : どう?あってる?
- c : そう。
- c 10 : 自分から最後(ちは)
- c 11 : お兄ちゃんになった。(さほ)
- t 7 : 最後にお兄ちゃんぽくなったんだよね。じゃあ、最後にお兄ちゃんぽくなるためには、何か出来事があったから、変わっていくはずやんか。それわかる?何も無いのに急にお兄ちゃんにはならないよね。
- c : うん。
- t 8 : お兄ちゃんぽくなるためには、なんか出来事があったんやろなって言ってたんやけど、そのとき昨日2つここちゃうかって話が出てきた。
- c 12 : 14と15(りゅうご)
- t 9 : りゅうごくんどうぞ。すごいなちゃんと番号で言ってるな。
- c 13 : ところがおしりが入らない。(りゅうご、ゆう)
- c 14 : いすにはいれないから、もういいやって思った(りゅうご、かんだ)
- t 10 : いすに座れなかったところちゃうかっていう話と、もう一つあったの覚えてる人?ここもちょっと気になるなって。あ、よく覚えてるなお友達の言ったこと。Sくん、いけるかな。
- c : 一番最後
- c 15 : 21と22(ゆうと)
- t 11 : もういっかい行ける人?
- c 16 : 21と22(ゆづき)
- t 12 : ここで何したかっていうと
- c 17 : ピーターが大人のいすにすわった(りんたろう)
- c 18 : それからお兄ちゃんぽくなってきたってこと。(ゆうと)

めあての提示

t 1 3 : 今二つ事件があって、いすに座れなかった事件と大人のいすにすわった事件。なら、この一個ずつを見ていこうと思うので、こっちを先に見ていこうと思います。

c 1 9 : いすに座れなかったときのピーターの気持ちを考える。(ちは)

t 1 4 : じゃあめあてを読んでみるよ。

c : いすにすわれなかったときのピーターの気持ちを考えよう。

t 1 5 : はいじゃあここで一回音読してみようかなと思うので、12からいこうかな。12から20までいくよ。はい立って音読してみよう。立ちましょう。いくよ、さんはい。

〈音読〉

t 1 6 : はい、座ります。

c 2 0 : なんかわかったかもしれん。(りゅうご)

t 1 7 : じゃあここで考えます前向いて。ここ14番。ところがおしりがいすに入らない。

c : おーのー (数人)

→ここで、なぜ、こう発言したのかを聞くことで、「ところが」に着目できた。

c : おーまいがー

「ピーターは大きくなりすぎていたんだ」を詳しく読みとる

t 1 8 : じゃあここでピーターの気持ちを考えてみるんやけど。ここ読んでみます。さんはい。

c : ピーターは大きくなりすぎていたんだ。

t 1 9 : 今読んだ中でなんかこの言葉きになるなと思う言葉を一つ見つける。お友達と1分相談してみるの。今のこの⑩の中で気になる言葉なに。1分で用意スタート

t 2 0 : この言い方きなるな、あった人?なんか変な言い方だな。なおりちゃんあった?いいやん嬉しいなー。どうぞ。

c 2 1 : 大きく (なおり)

t 2 0 : 大きく、ここだけ?

c : 大きくなりすぎていた

t 2 1 : あ、ここまで?ここ全部?

この発言をとりあげ、「大きくなりすぎていたんだ」のおかしさを共有する

① 「変だ、おかしい」を学級課題にする

c 2 2 : 別になりぎていたじゃなくてもいい (ちは)

t 2 2 : あ。ちはさんがなんか言いたい。どうぞ。

c 2 3 : 別に大きくなりすぎていたじゃなくても大きくなっていたでもいいやん (ちは)

t 2 3 : そうー。別に大きくなっていたでも同じだよな?でしょ?

なりすぎたがなんか違うんやんな。お、なんか言いたいことあるって。

c 2 4 : なりすぎてやったらちょっと意味が違う (そうま)

t 2 4 : じゃあ意味がちがうって言ってくれたから、これで考えてみよう。～しすぎた。どんな時に～しすぎたっていう?

c 2 5 : 悪いことしすぎた (りゅうご)

c 2 6 : 食べすぎた (すずは)

c 2 7 : 買いすぎた (りんたろう)

c 2 8 : 言いすぎた (ちは)

c 2 9 : 休憩しすぎた、飲みすぎた、ゲームしすぎた (まひろ、ちは、りんたろう)

t 25 : 食べたじゃなくて食べすぎた。どんな気持ち？

c 30 : いっぱい食べた (ひなの)

t 26 : うんいっぱい食べたってことは？

c 31 : ちょっとだけやっちゃった。ちょっとだけのつもりやったんやけど、まあまあやりすぎた (あつし)

t 27 : まってまって。食べたやったらどんな気持ち？

c 32 : 普通 (すずは)

t 28 : たべすぎちゃったら？嬉しいの？例えば給食食べたと、食べすぎちゃった。同じきもち？たべすぎちゃった、どんな気持ちになる？仁君。

c 33 : 食べすぎたはおんなじもの食べた。(ゆうや)

t 29 : うーんおんなじものやなくてもいいんよ。今な先生気持ち聞いている。みんなたくさん食べたは嬉しいやん。食べすぎちゃったらどう？満足？嬉しい？

c 34 : 苦しい (きいち)

t 30 : どう思う？

c 35 : あーこんなに食べなかったらよかった (すずは)

t 31 : ってならん？

c : なる

t 32 : 食べすぎちゃったあー、もっと少なくしておけばよかったなってならん？

買いすぎちゃった。どう？嬉しい？

c 36 : こんなにいらんかった (りんたろう)

t 33 : じゃあ次の時どうする？

c : ちょっとにする

t 34 : ちょっとにしよう。減らそうやな。

t 35 言いすぎた。嬉しい？どうする？しゅうじくんどうする？

c 37 : あやまる (しゅうじ)

c 38 : ちょとだけ言う。(えな)

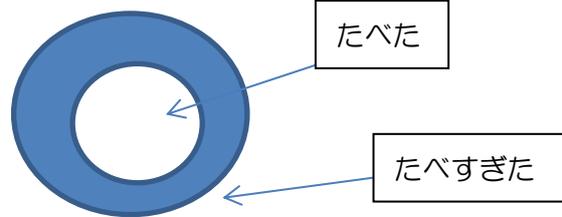
t 36 : うん、あんまり言わないようにしよう。やんな

t 37 : 谷山くん。休みすぎちゃった。次どうする？明日もいっぱい休む？みあらちゃん。

c 39 : ちょっとずつ休む。(みあら)

t 38 ああ。ちょっとにする。やんな。

気持ちを問うのではなく、意味の違いをきちんと考える。
自分の予想以上であること。



② 子どもの考えを整理分類して、対立課題にする。

ピーターの場合の解決方法について

t 39 : じゃあピーター。食べすぎた。次はへらそう。かいすぎちゃった、次のとき減らそう。言いすぎちゃったら次言わないようにしよう。休みすぎた、なら次はちょとずつにしよう。じゃあピーターは。

c 40 : ピーターはもどらない。(めぐほ)

t 40 : どういうことどういうこと

c 41 : 人は一回しかできないから。(めぐほ)

t 41 : どういうこと？意味わかる？

c 42 : 時間はもどらない。(りんたろう)

c 43 赤ちゃんの頃にはもどれない。(すずは)

t 42 : てことは、これか。これができないってことか。なるほど、そういうことか。

じゃあここピーターはここで大きくなって、ああよく大きくなったやったあ！じゃないってことか。え、聞い

てみようー。じゃあここでいすに座れなかったピーターってどんなこと考えたんだろう。おーまいがーとか言っ
てたけど。笑 かずよしくん

c 4 4 : 太りすぎたー (かずよし)

t 4 3 : え?太ったん?

c : 違う。

t 4 3 : やった背がのびた。嬉しいやんみんな。みあちゃん。

c 4 5 : 大きくなりすぎちゃった。(みあ)

t 4 5 : 大きくなりすぎちゃったと思ったんだ。

t 4 6 : よしのちゃん。ちょっとまってお客さんがいる。

c 4 6 : もう入れないのー (よしの)

t 4 7 : もっかい上手上手今の。

c : きこえへん。大きな声でいって。

c 4 7 : もう入れないのー (よしの)

c : めっちゃいいやん。

t 4 8 : まだある?

c 4 8 : もう無理だあきらめよう。(あつし)

t 4 9 : もう無理だって?

c 4 9 : せっかく入ると思ったのにつまんないなー (ちは)

t 5 0 : ああつまんない。そうだね、もってきたんだもんね。めぐほさん。

c 5 0 : もう戻れないのかな。(めぐほ)

c 5 1 : もう時間戻れないのかなー (すずは)

t 5 1 : ああ、戻りたいけどね。りゅうごくん。

c 5 2 : 忘れました (りゅうご)

t 5 2 : はいそうなる、注意が多いからー。あと1人さとさん。みんなにね。

c 5 3 : また入りたいな。(さと)

t 5 3 : ああ座りたいってことやな。

ピーターの解決策の整理・対立作り

t 5 4 : じゃあ、じゃあ。いくよ。これ困っているわけやんか。じゃあ次のときはこうしようってなっていくわけやろ?気をつけていくわけやんな?じゃあここでピーターは小さくならないし、戻れないよね?

c 5 4 : 時間は戻れない。(すずは)

t 5 5 : そう時間を戻せたらこれなんとかなるやん。わかる?けど、いくよ?これではうまくいかないわけやん。ていうことはこの方法ではだめっていうことや。ということは、なんか別の方法を考えないといけない。困った。もう入れへんの。ちっちゃくなれへんの。

c 5 5 : 大きいいすに座ればいい? (しゅうじ)

t 5 6 : じゃあピーターはこの困ってるのを別の方法で何とかしないとダメ。じゃあその方法ってなんだろう。体は小さくならない。もう元には戻らない。じゃあなんか別の方法でどうにかしないと。どうすると一番いいんだろう。

c 5 6 : 大きいいすに座る (しゅうじ)

t 5 7 : ふうんじゃあ

c 5 4 : すずたちが座ってるみたいな (すずは)

t 58 : 大きいいすに座る。なるほど、これしたら困ったことがなくなるのか。まだある？りょうすけくん。

c 57 : いすをあげる (りょうすけ)

t 59 : なるほど。まだあるの？かんたくん。

c 58 : いすに入ればいだけ。(かんた)

t 60 : うん、でも体はもうはいらへんやん。じゃああどうする。

c 59 : でっかいいす。(かいせい)

c 60 : 王様みたいないす。(りゅうご)

t 61 : じゃあいくよ、1番か2番かまだあるか考えてね。どうしよう僕はこのいすにもう入らない、体は小さくならない、どうしよう。っていうのを何とかしようとする方法その1。別のいすとか大きいいすとか、大人のいすに座る。別のいすにとにかく座る。で、何とかなる。2番。このいすをあげたらなんとかなる。他にまだある？

c 61 : 意味ないやん (すずは)

t 62 : 意味ないの？

c 62 : 貸してあげたほうがいい (ちは)

c 63 : 細くなる (かいせい)

t 63 : それできるの？だからそれはないんよ。小さくなることはないんよ。体は元には戻れないの。

c 64 : 時は戻らない。(あつし)

t 64 : そう、小さくはなれないの。めぐほさんどうぞ。

c 65 : 赤ちゃんにあげなくてもいい (めぐほ)

c 66 : 他の子にあげる。(すずは)

t 65 : え、じゃあみんなは小さくはなれないし、戻れないから、ここで大きいいすに座ろうって思ったか、いすあげようって思ったかどっちかしかないってこと？どう思う？

今ままでこんなピーターやったんやろ？今まで赤ちゃんぽいピーター。ここで、僕もう入らない、どうしよう。そうだ、大きいいすに座ろうって思った。どうしよう、ぼくもう入らない。よし、このいすあげようって思った。

c 67 : あげようって思ったらすぐあげる (ちは)

c 68 : そのときに気持ちが変わる (すずは)

t 66 : 気持ちが変わるどう変わるの

c 69 : はいらへんのやったらもう大きくなったしお兄ちゃんぽくしようと思った。(すずは)

t 67 : はいはいはい。新しいのでできた。もう一回言える人。仁君。聞いてた？

聞いてたっていうのは、ちゃんと言えますってこと。聞こえたと聞いてたは違う。今手が上がってる人いつも人の話を目を見て脳みそくるくるくる動いてる。聞いたふりしてる人先生顔見てたらすぐ分かる。もう一回いってあげよう、すずはさん。

c 70 : もう大きくなりすぎちゃったんだなと思って入らなかったから、赤ちゃんにあげようって (すずは)

t 68 : 赤ちゃんにあげようと思ってなんかいってたやん。

c 71 : お兄ちゃんぽく。(すずは)

t 69 : かんちゃんもっかいって。

c 72 : お兄ちゃんぽくならうっておもって、最後お兄ちゃんに (かんた)

t 70 : そ、今3つめ出てきた。これどれなんやろな。1番ここで大きいいすに座ろうって思った。2番いすをあげようって思った。3番お兄ちゃんぽくならうって思った。どれかやわ

c : 3番3番

c 73 : いすにすわるならお父さんに言わなくていいし、あげるんやったらすぐにあげるはず。(ちは)
チャイムがなったので一回終了。